

1. プログラム概要

【目的】「対日理解促進交流プログラム(JENESYS)」の一環として、在大韓民国日本国大使館にて選抜された大学生等を招へいし、テーマ「日本のSDGsへの取組事例視察（サステナブル・ツーリズムと地域活性化）」の下、各種視察、学校訪問、日本の同世代との交流、ホームステイ、テーマに沿った講義聴講等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを主目的とする。

【参加者】 プレプログラム（オンラインによる事前学習） 韓国の大学生等 30名
招へいプログラム 韓国の大学生等 30名

【訪問地】 プレプログラム 東京都 30名
招へいプログラム 東京都、埼玉県、岩手県、宮城県 30名

【日程】

■ プレプログラム（オンライン事前学習事）：

7月4日（火） プログラム説明、事前学習事項伝達、参加者による対外発信

■ 招へいプログラム：

7月11日（火） 羽田国際空港より入国、オリエンテーション、【講義聴講】「最近の日韓関係」

7月12日（水） 【学校訪問・交流】大東文化大学（東松山キャンパス）

【視察】李秀賢氏追悼・顕彰碑含む新大久保フィールドワーク

7月13日（木） 岩手県釜石市へ移動、【講義聴講】「世界の持続可能な観光地TOP100に5年連続で選ばれた釜石のサステナブル・ツーリズムへの取組」

7月14日（金） 【視察・意見交換】サステナブル・ツーリズム・プログラム体験①

「震災から学ぶリスクに強い組織づくり」（現地視察とワークショップ）

【視察・講義】サステナブル・ツーリズム・プログラム体験②

「マイクロプラスチックから海洋保全を考える」（海水採取と釜石湾地形調査及び岩手大学釜石キャンパスで採取した海水分析）

7月15日（土） 岩手県遠野市へ移動、【日本文化理解視察】野外博物館「遠野伝承園」、国指定重要文化財「高善旅館」、【講義聴講】「遠野市のSDGsの取組」、【交流】ホームステイ

7月16日（日） 【交流】岩手県遠野市にて終日ホームステイ

7月17日（月） 【視察・講義】遠野市のSDGs事例「ホッププロジェクト」（移住者受入れと地域活性化に関する講義、ホップ加工処理センター及び移住者栽培ホップ畑等現地視察）

【視察】三陸鉄道震災学習列車乗車（釜石駅⇒盛駅）、宮城県南三陸町へ移動

7月18日（火）【視察】語り部バスで南三陸地域被災地視察、女川の復興事例
 帰京後、成果報告会（訪日成果・帰国後の活動計画発表）
 7月19日（水）羽田国際空港より出国

2. 記録写真



2023年7月11日【講義聴講】
 「最近の日韓関係について」（都内）



2023年7月12日【学校訪問・交流】
 大東文化大学（埼玉県東松山キャンパス）



2023年7月13日【講義聴講】「世界の持続可能な観光地TOP100に5年連続で選ばれた釜石のサステナブル・ツーリズムへの取組」（釜石市内）



2023年7月14日【視察】「震災から学ぶリスクに強い組織づくり」現地視察（釜石市鶴住居地区）



2023年7月14日【視察・講義】「マイクロプラスチックから海洋保全を考える」（採取した海水を岩手大学釜石キャンパスで分析）



2023年7月17日【交流】ホームステイ（ホストファミリーの皆さんと：遠野市）

	
<p>2023年7月17日【視察】遠野市のSDGs事例「ホッププロジェクト」(移住者栽培ホップ畑等現地視察)</p>	<p>2023年7月18日【視察】女川町の復興事例</p>

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 韓国 大学生

今回の訪日団は充実した活動が多く大きな学びとなりました。「SDGs」がテーマだと聞いて、最初は環境問題中心と思い込んでいましたが、そればかりではなく、地域との連携や地域経済の発展まで視野に入れて奮闘する日本の地方都市の姿が見られて大変参考になりました。単に利益のみを追求するのではなく、地元再建と共に、地域住民にとって誇りと感じられる釜石を目指し、誰にとってもメリットなる利益を創出しようとする姿勢が本当にかっこよく感じました。また、一個人では簡単に出会う機会のない各分野の専門家の講義も聴け、東日本大震災関連視察ではリアルな経験談も聴くことができ、心を共にすることもできたように思いました。ホームステイと大学訪問では日韓両国の文化と言語の交流もでき、非常に有意義な時間を過ごせました。

◆ 韓国 大学生

最も記憶に残っているプログラムは釜石で実施した「震災から学ぶリスクに強い組織づくり」です。釜石で大震災発生時の諸条件を与えられ、どのような判断を下すべきか意見交換をし、釜石の小中学生が避難して助かった避難経路を自ら歩いて追体験をすることにより、災害発生時の対処法等をしっかりと学ぶことができました。また、小中学生が助かった避難経路のみが絶対的に正しい回答であるとは言い切れないという事実も目の当たりにし、正解は必ずしも1つのみではなく、偏った考え方は避けるべきだということにも気付かされました。もしこのプログラムがなければ、私たちは災害時にどう対処すべきか等を考える時間は今後もなかったと思います。

◆ 韓国 大学生

全てのプログラムにおいて、理論のみならず実際に見聞きし、現場も訪問して説明を聴く等、現場感溢れるリアルな体験をすることができとても良かったです。このような経験を通じて、改めて様々な問題の現況と課題を真摯に捉えるきっかけとなり、今後いかに解決させ発展へとつなげていけるのか等についても大きな関心を持てるようになりました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 大東文化大学

コロナ禍を経て国際交流行事が復活してきた中、韓国の大学生を迎えることができました。交流当日は2回のディスカッションを行い、テーマはSDGs、食文化、お互いの言語を学ぼうと思ったきっかけ、音楽・ドラマ・アニメなどで、なかにはきちんとしたテーマを提示するのではなく、まずはお互いのことを知ろうということで、質問などを通して好きなことを話しながら交流を深めたというグループもありました。お互いを理解しようとする若者は言葉の壁をあっさり超えることを目の当たりにし、素直に感動を覚えました。

◆ かまいし DMC

この度、韓国語でワークショップ等を実施するのは初めてでしたが、印象に残るものだったと言っただけで、大変嬉しく思います。観光地域づくり、津波防災、海洋マイクロプラスチックと、様々な角度から体験をしていただきましたが、どの話題についても、参加者の皆さんからの質問が絶えなかったのが印象的でした。釜石は、国内の観光に関わる方々の視察受け入れも多く行っていますが、皆さんは専門外にも関わらず、質問の鋭さと学びに対する姿勢で随一でした。私たちも刺激になりました。また何らかの機会に、釜石・三陸と関わってもらえる機会があれば嬉しいです。

◆ 遠野山・里・暮らしネットワーク

岩手県遠野市にお越しいただきありがとうございます。韓国から大学生が来ると知って、ホームステイ受け入れ希望者がすぐに埋まり、何か月も前から楽しみにしておりました。韓国の学生たちにとって遠野市での滞在は一生の中でもなかなか経験ができないことだと思います。ホームステイならではの「おかえりなさい」という言葉通り、また来てくれることを心よりお待ちしております。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等



그리고 바로 후에, 앞선 환영오찬회에서 뵈었던 스키 일
한교류실장님에게서 '일의 대수의 한일 관계' 라는 강의를 해
주셨다.
강의를 통해 한일관계에 대해 몰랐던 이야기나 최근 한일
관계의 이슈, 앞으로 양국이 협력하여 해결해나가야 할 공
통 과제 등 다양한 이야기를 들을 수 있었다.
앞으로의 한일 관계 및 교류에서 우리의 역할에 대해 다시
한 번 생각해볼 수 있었던 시간이었다 😊



신오쿠보역 안에서 자신의 목숨을 걸고 한 일본
인를 구한 한국인 유학생 이수현씨의 추모비가
있는 것을 보고 많은 것을 느꼈다.
이수현씨의 희생이 일본인 한 사람의 목숨이 아
닌 한국과 일본의 국제 교류에 얼마나 큰 영향을
끼치고있고, 일본이 그 희생을 알아주어서 추모
비를 만들어서 많은 사람들이 알 수 있게 해주었
다는게 굉장히 기쁘고 뜻 깊은 경험이었다.

여러 장소를 돌아다니고 보았지만, 이 곳 미나미산리쿠만
 큼 아름다웠던 곳은 없었다. 버스를 타고 이동할 때에 보았
 던 바다와 해안선들은 아직도 눈을 감으면 선하다. 물론 도
 노시에서 보았던 홉 농장 등도 굉장히 인상깊었다.平成 5
 년부터 사용했던 건조기를 보며 오랜 세월 이어져온 것이
 느껴졌다.

도호쿠는 너무나 좋았던 곳이었다. 한국의 학생들을 품어
 주신 홈스테이의 가족분들, 그리고 그곳에서 그저 있어줌
 으로 나에게 감동을 주었던 여러 풍경들. 우리나라의 자연
 또한 아름답지만 결이 다른 도호쿠의 아름다움이 좋았다.
 책의 페이지가 구겨지더라도 지워지지 않듯이, 나의 한 권
 에 남아 소중한 간직될 것이다.

外務省の対日理解
 促進交流プログラム
 「JENESYS(ジ
 エネシス)」で本県
 に滞在中の韓国の大学生ら
 30人は13日、釜石市を訪れ、
 地域ぐるみの観光の取組み
 に理解を深めた。
 同市は、国際的な認証機
 関により「世界の持続可能
 な観光地TOP100選」に
 5年連続で選出されてい
 る。観光地域づくり法人か
 まいしDMCの河東英宜代
 表取締役(55)が同市大町の
 釜石PITで講義し、「市
 内の事業者と競合せず、よ
 り多くと協業することが重
 要」と述べた。

資源を生かし、経済循環
 を促進する事例として、地
 元の酒造会社や漁協女性部
 などと連携したジェラート
 作りや、漁船を活用したク
 ルーズ事業などを挙げた。
 日本語学習歴9年の慶熙
 大3年の李採淵さん(20)は
 「地域の方々が地元を誇り
 に思えることを目指してい
 るという話が印象的だっ
 た。ホームステイも楽しみ
 だったが、漁船クルーズに
 も興味があった」と期待を
 膨らませた。
 本県に17日まで滞在し、
 東日本大震災に関する学習
 や遠野市でのホームステイ
 などを予定する。



釜石の持続可能な観光の取組みに理解を深める韓国の大学生

2023年7月18日(ブログ: 抜粋)
 今回様々な場所を訪問したが、南三陸ほど美
 しいところはなかった。遠野のホップ畑や平成5
 年から使用してきたホップ乾燥機等を視察して
 長きにわたる歴史も感じ印象深かった。
 東北はあまりにも良いところだった。韓国の学
 生を温かく迎えてくれたホストファミリーの皆
 さん、そして私に感動を与えてくれた様々な風
 景、東北の美しさを満喫した。私の心にいつま
 でも残る大切な思い出になるだろう。

2023年7月15日(岩手日報朝刊27面)
 「持続可能な観光理解、韓国の大学生が釜石市
 訪問」と題し、外務省の対日理解促進交流プ
 ログラム(JENESYS)で韓国の大学生が岩手県に
 入り、釜石のサステナブル・ツーリズムについ
 ての講義聴講の様子やその事例として東日本大
 震災に関する学習をすること、遠野でホームス
 テイをすること等が紹介されました。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表
 (訪問地: 東京都、埼玉県、岩手県、宮城県)

참여소감

김태주 이번 출장의 영감은 정말 한국에 왔을 때부터 고기까지 유익을 얻었다. 김태주(20)는 이번 출장을 통해 한국의 문화와 관광을 깊이 이해할 수 있었다. 특히, 한국의 전통 음식과 관광 자원을 접할 수 있었다. 이번 출장을 통해 한국의 문화와 관광 자원을 접할 수 있었다. 특히, 한국의 전통 음식과 관광 자원을 접할 수 있었다.

민규민 이번 출장은 정말 유익한 시간이었습니다. 한국의 문화와 관광 자원을 접할 수 있었다. 특히, 한국의 전통 음식과 관광 자원을 접할 수 있었다.

김영민 이번 출장은 정말 유익한 시간이었습니다. 한국의 문화와 관광 자원을 접할 수 있었다. 특히, 한국의 전통 음식과 관광 자원을 접할 수 있었다.

김예지 이번 출장은 정말 유익한 시간이었습니다. 한국의 문화와 관광 자원을 접할 수 있었다. 특히, 한국의 전통 음식과 관광 자원을 접할 수 있었다.

조유영 이번 출장은 정말 유익한 시간이었습니다. 한국의 문화와 관광 자원을 접할 수 있었다. 특히, 한국의 전통 음식과 관광 자원을 접할 수 있었다.

최범철 이번 출장은 정말 유익한 시간이었습니다. 한국의 문화와 관광 자원을 접할 수 있었다. 특히, 한국의 전통 음식과 관광 자원을 접할 수 있었다.

단기발행

8월 본회의 주제를 <SDGs에 관한 연구(사람, 사회 및 환경)에 관한 연구>로 정하고, 연구 결과를 발표할 예정이다. 연구 결과를 발표할 예정이다.

9월 본회의 주제를 <SDGs에 관한 연구(사람, 사회 및 환경)에 관한 연구>로 정하고, 연구 결과를 발표할 예정이다. 연구 결과를 발표할 예정이다.

10월 본회의 주제를 <SDGs에 관한 연구(사람, 사회 및 환경)에 관한 연구>로 정하고, 연구 결과를 발표할 예정이다. 연구 결과를 발표할 예정이다.

장기발행

학교 정기 교외 체험 강화와 관련해 홍보문 작성하기
 이번 출장 보고회에서 느꼈던 일본의 SDGs 사업 특성을 녹여 메시지를 작성
 할 예정이다. 이번 출장 보고회에서 느꼈던 일본의 SDGs 사업 특성을 녹여 메시지를 작성
 할 예정이다.

JENESYS2023 Cool Japan 리포터 '라포트 성과보고'

소감

한국은 지구의 위협성이 낮은 곳이라
 지진에 대해 막연하게만 생각했었습니다.
 직접 체험하고 알게 된다는 점이 정말 좋은 점이
 활동은 뛰어난 자기관리 능력의 부수효과
 될 수 있었습니다.

이번 출장을 통해, 일본 문화의 아름다움 외에도 볼 수
 있는 것만으로도 시간이었습니다. 여러 SDGs 관련 사업들에
 대한 감을 느끼고, 직접 체험하는 것만으로도
 느낄 수 있었습니다. 특히, 한국의 이익을 위한 활동이 아닌,
 일본으로부터 이익을 얻고, 한국에 이익을 주는
 하는 활동도 느낄 수 있는 시간이었습니다.

한국과 일본은 교류를 하면, 한국은 경제적인
 손실을 볼 수 있다는 사실을 알면, 한국은 교류 활동이나
 문화적인 교류, 교류할 수 있습니다.
 특히 이번 출장을 통해, 한국과 일본의 '공'문화차이를 경험함으로써
 문화적인 교류, 교류할 수 있습니다.

이번 출장을 통해, 한국과 일본의 '공'문화차이를 경험함으로써
 문화적인 교류, 교류할 수 있습니다.

액션플랜

첫째 달

- 블로그, 인스타그램(개인/공용), 유튜브 활용 내용 업로드
- 어워드, 미디어 기사
- <다이보트카대학 한일교류 후기>

둘째 달

- 생활한일 교류를 위한 제네시스 사업의 의미 전달 및 참여 독려
- 카드뉴스 및 포스트 제작

장기적 목표

1. 생활한일 교류
2. 교내 프로그램 운영
3. 다이보트카대학 학생들의 관계 유지
4. 매년 기사 연재

【訪日中の学び】
 李秀賢さんの出来事が日韓の良好な関係につな
 がっていることに感謝と哀悼の思いを伝えた
 い。また、3年間のコロナ禍でできなかったり
 アルな日本人との交流を大東文化大学とホーム

【訪日中の学び】
 今回の訪日は、日本人の生活の様子を直接見聞
 きすることができる、本当に意味深い機会とな
 った。また、韓国と日本は交流すればするほ
 ど、急速に関係改善できるということを日韓学

ステイで実現することができ、非常に意味深い時間を過ごすことができ、日本についてより深く理解することができた。全てのプログラムを通じて、これまでの考えを更に発展させる契機となった。李秀賢さんが日韓関係を発展させたように、次は私たちがこれからの日韓関係のために役割を果たしていきたい。

【テーマに関する訪日中の発表】

SDGsの各事例は、個人的に目指していた目標を成し遂げるためにも大きな参考となった。東日本大震災視察は、自然災害の威力を実感すると共に、いかに備え、いかに復興し、どのような未来へ向けて進もうとしているのかを学ぶことができた。

【アクション・プラン】

- ①ブログ等を通じて、
 - 訪問した地域を中心とした東北地方の魅力
 - 東日本大震災と防災教育の重要性
 - 日本の様々なSDG事例
 - 今年の日韓首脳会談の記事をスクラップする等して、日韓交流の現況や様々な交流の様子等を紹介する。
- ②大学内の日本人留学生とランゲージエクスチェンジ等の交流プログラムを作ったり、学校内外の交流プログラムへ自ら参加することはもちろん、周りの友人も巻き込んでいく。
- ③大学内機関紙へ訪日団広報記事を投稿する。
- ④JLPTの試験に挑戦する。
- ⑤日韓のサステナブル・ツーリズムの現況調査を行い、発展方法を考察すると共に持続的な関心を寄せる。
- ⑥今回のプログラムで出会った様々な人とのご縁を維持させ、交流し続けることにより、今後の日韓関係の改善につなげていきたい。

生交流とホームステイを通じて体で体験することができた。日韓が共有している情緒や文化が多いことに気づき、両国の若者同士の交流が今後の日韓関係に重要な影響を及ぼしていくのではないかと思うようになった。

【テーマに関する訪日中の発表】

東日本大震災視察を通じて自然災害の恐ろしさに気づくことができ、また、様々なSDGs事例の講義を聴き、地元を愛する姿勢と努力を感じた。特に、単に利益を追求するのではなく、自分たちが住み続ける場所を今後も温かい場所にしていこうという思いを感じることができた。

【アクション・プラン】

- ①ブログやInstagram等を通じて、
 - 岩手県と宮城県での視察内容
 - 日本のサステナブル・ツーリズムやDMO
 - 大東文化大学での交流内容
 - JLPT試験情報
 - JENESYS事業と参加への呼びかけ等を紹介する内容でアップする。
- ②大学内の日本人留学生との交流プログラムに参加する。
- ③今回の訪日の様子をカードニュースやフォトマガジンを作成して紹介する。
- ④様々な媒体への記事投稿
- ⑤大学内プログラムを通じた日本への留学
- ⑥大東文化大学で交流した学生との関係維持

実施団体名：公益財団法人日韓文化交流基金